

陸羽東線の利活用促進について

令和4年7月28日、JR東日本が公表した地方交通線に係る路線別の経営情報を受け、陸羽東線の沿線自治体である本市として、今後の対応を以下のとおり進める。

1 検討組織体制

(1) 大崎市陸羽東線再構築検討会議

JR東日本の地方交通線に係る路線別経営情報の開示を受け、今後見込まれる国・県等との路線の存続に向けた協議に備え、陸羽東線の沿線自治体である本市において、「大崎市陸羽東線再構築検討会議」を設置するもの。

現状、陸羽東線は、生活路線や観光としての機能を主に担っているものの、今回の経営情報開示を受けて、沿線自治体としても陸羽東線の利活用促進に向けた、駅舎や周辺環境整備、物流利用のほか、沿線住民の意識醸成等について、検討・協議を行うもの。

(2) 庁内関係課会議

大崎市陸羽東線再構築検討会議の作業部会として、庁内関係課会議を組織する。

(3) 地域懇談会

庁内関係課会議と連携し、陸羽東線の利活用促進に向けた各種取り組み等についての検討・協議を行うため設置するもの。

2 協議スケジュール

JR, 国・県等からの情報収集を行いながら, 再構築検討会議, 関係課会議および地域懇談会において, 利用促進に向けた協議, 研修等を実施する。

	R4.8月	9月	10月	11月	12月	R5.1月	2月	3月
再構築検討 会議			会議①		会議②			会議③
庁内関係課 会議	会議①		会議②	視察	研修 会議③		会議④	
地域懇談会			会議①	視察	研修 会議②		会議③	

※会議等の開催時期は概ねの目安とし, 関係機関等との調整により進めます。

陸羽東線再構築に向けた検討スキーム

大崎市陸羽東線再構築検討会議

会 長：吉田副市長
副 会 長：尾松副市長
幹 事 長：市民協働推進部長
幹 事：総務部長，民生部長，産業経済部長，
建設部長，教育部長，病院経営管理部長，
岩出山総合支所長，鳴子総合支所長 11名
事 務 局：まちづくり推進課（政策課，観光交流課）
オブザーバー：東北運輸局鉄道部計画課長，観光部観光
企画課長，交通政策部交通企画課長
宮城県企画部地域交通政策課長，経済
商工観光部観光政策課長
JR東日本仙台支社総務部企画課長
みやぎ大崎観光公社常務理事兼事務局長，
鳴子温泉郷観光協会事務局長 8名

庁内関係課会議

構成員：人財育成課，政策課，社会福祉課，産業商工
課，観光交流課，都市計画課，学校教育課，
岩出山地域振興課，鳴子地域振興課 9課

古川地域懇談会

参集者：市民代表（沿線の地域自治組
織），古川商工会議所，みやぎ
大崎観光公社，大崎市工業会，
古川地域内高校5校PTA

岩出山地域懇談会

参集者：市民代表（5地区の地域自治組
織（岩出山，池月，上野目，西
大崎，真山）），玉造商工会，
岩出山観光協会，岩出山高PTA，
岩出山中PTA，岩出山地域内
公共交通運営委員会

鳴子温泉地域懇談会

参集者：市民代表（6つの地域自治組織
代表（鳴子，中山平，東鳴子，
川渡，鬼首，鳴子ネットワーク）），
鳴子温泉郷観光協会，
玉造商工会，鳴子中PTA，鳴子
御殿湯駅乗車券類発売管理組合